

【開催概要】

日時：令和4年10月26日（水）15:00～16:00

場所：沖縄産業支援センター 3階 310会議室（小会議室）

1. 発表事項

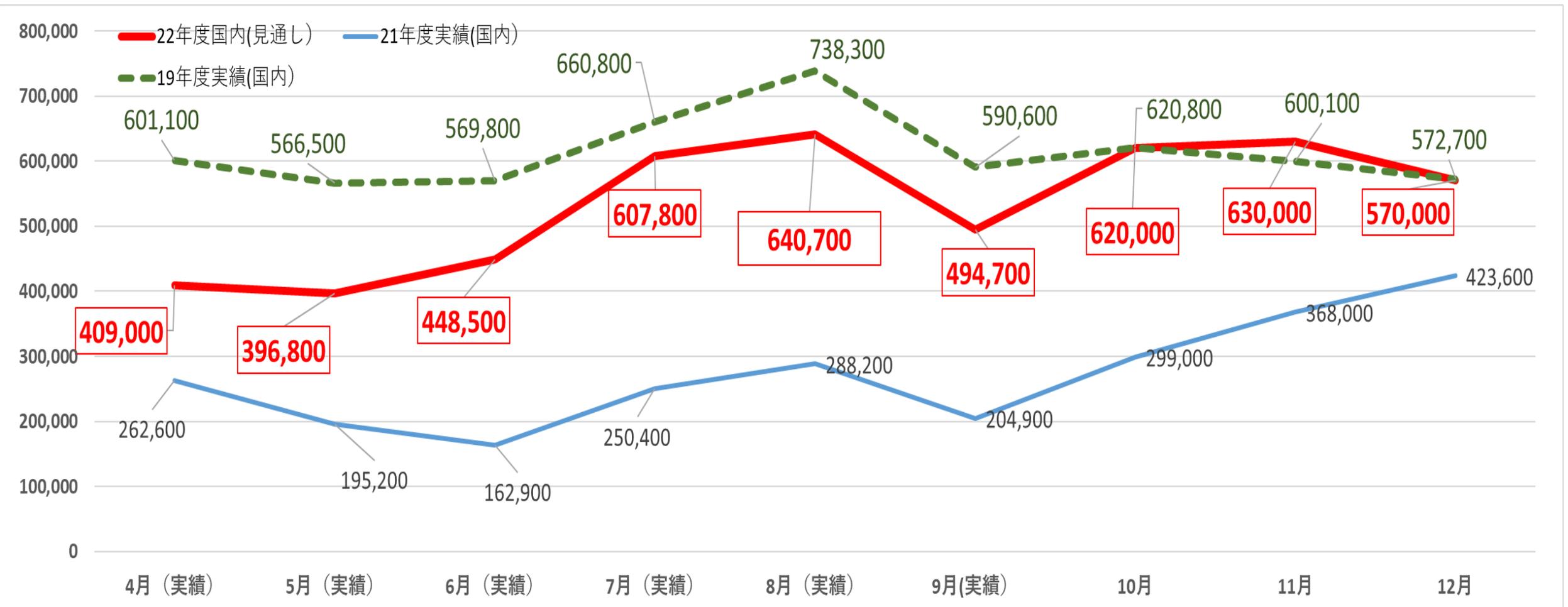
- ① 入域観光客数見通し（企画課）
- ② 今後の那覇空港国際線の運航見通しについて（海外プロモーション課）
- ③ ITF2022 台北国際旅行博への出展について（海外プロモーション課）
- ④ 修学旅行の現状と今後の取り組みについて（受入推進課）
- ⑤ 「インターンシップ成果発表会&交流会」開催のお知らせ（受入推進課）
- ⑥ 「沖縄 MICE プロジェクト 2022」（招聘ツアー&商談会）の開催について（MICE 推進課）

2. 報告事項

- ① 沖縄離島専門の観光情報サイト「リトハク」のリニューアルについて（国内プロモーション課）
- ② レンタカー不足課題の解決に向けた情報発信の取り組みと今後のプロモーション展開について（国内プロモーション課）

1. 2022年度10月-12月入域観光客数見通し

	4月 (実績)	5月 (実績)	6月 (実績)	7月 (実績)	8月 (実績)	9月(実績)	4-9月 計	10月	11月	12月	10-12月計	4-12月 計
22年度国内(見通し)	409,000	396,800	448,500	607,800	640,700	494,700	2,997,500	620,000	630,000	570,000	1,820,000	4,817,500
22年度海外(見通し)	0	0	0	0	100	0	100	1,800	8,700	12,100	22,600	22,700
対21年度比(国内)	155.8%	203.3%	275.3%	242.7%	222.3%	241.4%	219.7%	207.4%	171.2%	134.6%	166.9%	196.2%
21年度実績(国内)	262,600	195,200	162,900	250,400	288,200	204,900	1,364,200	299,000	368,000	423,600	1,090,600	2,454,800
対19年度比(国内)	68.0%	70.0%	78.7%	92.0%	86.8%	83.8%	80.4%	99.9%	105.0%	99.5%	101.5%	87.3%
対19年度比(国内・海外)	48.0%	47.5%	51.7%	63.1%	62.7%	61.1%	56.0%	72.8%	78.8%	75.5%	76.6%	62.4%
19年度実績(国内)	601,100	566,500	569,800	660,800	738,300	590,600	3,727,100	620,800	600,100	572,700	1,793,600	5,520,700
19年度実績(海外)	250,300	268,400	298,400	302,800	282,900	218,700	1,621,500	230,500	199,100	182,400	612,000	2,233,500
19年度実績(国内・海外)	851,400	834,900	868,200	963,600	1,021,200	809,300	5,348,600	851,300	799,200	755,100	2,405,600	7,754,200



旅行需要は回復基調が続く。10月は観光需要喚起策(おきなわ彩発見NEXT)による高需要となり、国内客ではコロナ前とほぼ同じ水準まで旅行需要が回復する見込み。11月から年末にかけても観光需要喚起策(おきなわ彩発見NEXT)効果でコロナ前と同水準の旅行需要が見込まれる。また、国際線(台湾、香港、韓国線)の運航が再開され、海外インバウンドの需要も徐々に回復傾向となっている。

・10月 : 【国内】 観光需要喚起策(おきなわ彩発見NEXT)による高需要が見込まれる。航空便の予約率も好調で、特に東京発沖縄線(離島含む)の需要が高く、ホテル稼働率も引き続き好調。修学旅行を中心とした団体旅行も回復傾向で、入域観光客数は、19年度(国内)とほぼ同様の62万人(19年対比99.9%)となる見通し。

【海外】 10月中旬より以下の台北那覇線、香港那覇線が運航再開。

運航再開路線: 台北那覇線[タイガーエア台湾(10月16日～ 週3便)、中華航空(10月25日～ デイリー運航)、
スターラックス(10月28日～ デイリー運航) 10月30日以降、各社デイリー運航]
香港那覇線[香港エクスプレス(10月16日～) 週4便(月水金日)]

・11月 : 【国内】 観光需要喚起策(おきなわ彩発見NEXT)による高需要が見込まれる。航空便の予約率も好調で特に東京発沖縄線(離島含む)の需要がかなり高く、ホテル稼働率も引き続き好調。修学旅行を中心とした団体旅行も回復傾向にあり、入域観光客数については、観光需要喚起策(おきなわ彩発見NEXT)効果で19年度(国内)とほぼ同水準の63万人(19年対比105.0%)となる見通し。

【海外】11月17日よりPeach社が台北那覇線を運航再開。

運航再開路線: 台北那覇線[タイガーエア台湾、中華航空、スターラックス、Peach社(11月17日～) 各社デイリー運航]
香港那覇線[香港エクスプレス週4便(月水金日)]

・12月 : 【国内】 観光需要喚起策(おきなわ彩発見NEXT)による高需要が見込まれるものの、観光需要喚起策が12月20日までとなる見通しから、12月後半は予約が鈍化傾向にある。19年度(国内)とほぼ同水準の57万人(19年対比99.5%)となる見通し。

【海外】 12月1日より大韓航空およびチェジュ航空が仁川那覇線を運航再開。

運航再開路線: 台北那覇線[タイガーエア台湾、中華航空、スターラックス、Peach社 各社デイリー運航]
香港那覇線[香港エクスプレス: 週4便(月水金日)]
仁川那覇線[大韓航空: 週4便(月木金日)、チェジュ航空: デイリー運航]

(ホテルアンケート、航空会社等からのヒアリングをもとに算出、分析)

令和4年10月26日（水）

今後の那覇空港国際線の運航見通しについて

沖縄県・一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（会長：下地芳郎、以下 OCVB）は、1日も早い那覇空港国際線のネットワーク再開に向けて取り組んでまいりました。

今月11日以降、日本国政府の水際対策緩和を受け、以下の通り順次国際線の運航再開が予定されています。

今後も沖縄県・OCVBは、沖縄県内空港発着国際線ネットワークの早期再開に向け、取り組んでまいります。

【今後の運航見通し】

運航日	航空会社	路線	運航頻度	備考
10月16日～	香港エクスプレス	那覇香港	月水金日	運航再開
10月16日～	タイガーエア台湾	那覇台北	火木日（11月以降デイリー）	運航再開
10月25日～	中華航空	那覇台北	デイリー運航	運航再開
10月28日～	スターラックス航空	那覇台北	デイリー運航	新規就航
11月17日～	ピーチアビエーション	那覇台北	デイリー運航	運航再開
12月1日～	大韓航空	那覇仁川	月水金日	運航再開
12月1日～	チェジュ航空	那覇仁川	デイリー運航	運航再開



10/16 タイガーエア台湾
お出迎えの様子



10/25 中華航空
お出迎えの様子

【お問い合わせ先】

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー
海外・MICE 事業部 海外プロモーション課
担当：曾我部

TEL:098-859-6127 Mail: s-toru@ocvb.or.jp

令和4年10月26日（水）

ITF2022 台北国際旅行博への出展について

沖縄県・一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（会長：下地芳郎、以下OCVB）は、台湾最大規模のBtoB、BtoC向け旅行博覧会「ITF2022 台北国際旅行博」（以下ITF）に参加します。1987年から始まったITFは2019年の開催時に38万人が来場する規模に達しており、特に旅行に関心の高い多くの台湾人の来場が見込まれます。

台湾市場はもともと訪日旅行に対する熱意が非常に高いことから、台湾-沖縄路線が今後より再開された場合、多くの台湾人観光客が本県に訪れることが期待されます。

今回のITFでは、BtoB向けに最新の沖縄観光施設・体験プログラムの情報発信を行い、BtoC向けには親子旅・アウトドア・高付加価値等をテーマとして関連する施設や体験プログラム、モデルコースなどの紹介を予定し、COVID-19による市場需要の変化に対応した新しい沖縄観光を訴求して参ります。

また、今回のITFに併せて、OCVB下地会長を筆頭に県内観光業界有志による台湾訪問を行います。2年7ヶ月ぶりに台湾路線が再開した好機を逃さず、台湾観光関係者との直接的な交流を通じて台湾市場の観光再興を図り、相互交流の深化と関係性再構築を目指します。

<開催概要>

■2022 台北国際旅行博（ITF2022）

会期：令和4年11月3日（木）BtoB向け商談会

11月4日（金）～7日（月）一般来場者

場所：台北市南港展覽館 1F

内容：BtoB向け商談会、沖縄ブース内にてBtoC向け沖縄観光情報発信



OCVB ブース①



OCVB ブース②



ステージイベント

過去実績写真：（2019年）

■下地会長による台湾訪問

日程:令和4年11月3日(木)~11月5日(土)

訪問先:ITF2022 会場他

主な日程:11月4日(金)

10:30 蔡英文総統が各ブース訪問予定

11:00 ITF 会場にて航空会社、旅行会社等へのセールス

16:00 台湾観光協会 葉会長との面談

【お問い合わせ先】

(一財)沖縄観光コンベンションビューロー
海外・MICE 事業部 海外プロモーション課
担当:平山・新垣・山城

TEL:098-859-6127 FAX:098-859-6222

Mail:global_pr@ocvb.or.jp

令和4年10月26日（水）

修学旅行の現状と今後の取り組みについて

1 現状

OCVB 調査：令和4年10月4日時点予約数・実績

調査対象：沖縄修学旅行取扱旅行社7社回答／15社

(1) 令和4年10月～12月の予約見込み

814校、163,380人

(2) 暦年別の入込推移（見込）

令和元年【実績】 県観光政策課統計		令和2年【実績】 県観光政策課統計		令和3年【見込】 OCVB 調査		令和4年【見込】 OCVB 調査(R4.10.4時点)	
学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
2,398	409,011	395	70,414	318	62,966	1,171	223,185

(3) 今後の動向等

前月に引き続き、全国旅行支援の開始や感染状況が落ち着いたこともあり、予定通り沖縄修学旅行を実施する動きが見られ、回復基調が続いています。

2 県・OCVB等の直近の取り組み

(1) 最新の新型コロナの対応ポイントをまとめた資料をおきなわ修学旅行ナビに掲載

おきなわ修学旅行ナビでは、10月3日（月）よりコロナ陽性者の全数届出見直しに伴う沖縄県の公表資料（発生届対象者、陽性者登録センター、宿泊療養施設利用申請など）からポイントを抜粋してWebサイトに掲載し、情報発信に努めています。

（別添参照）

▼おきなわ修学旅行ナビ Web サイト紹介コーナー

<https://education.okinawastory.jp/topics/16977/>

(2) 4年ぶりに本部高校と韓国の高校の国際交流再開

OCVBでは、国際相互理解の促進およびグローバル人材育成の一環として、県内学校と海外学校との交流促進を図るため、県内教育機関の協力のもと、海外からの教育旅行を積極的に誘致し、県内学校との国際交流をマッチングしています。

令和元年4月にOCVBと国際交流協定(MOU)を締結した韓国コヤン市青少年財団との交流は、新型コロナの影響で直近数年間は途絶えていましたが、去った10月21日（金）に本部高校（韓国語選択の2年生10名）とジョンバル高校（日本語選

択の2年生18名)がオンラインを活用した国際交流を行い、今後の交流再開に弾みになりました。



▲オンライン国際交流の様子(令和4年10月21日)

(3) 「姫路市立琴丘（ことがおか）高校のおきなわレポート130」出版

この度、昨年10月25日から28日に沖縄修学旅行を実施した姫路市立琴丘高校（普通科75回生、国際文化科18回生）の『うちなんちゅの魂に触れる旅』プロジェクトと題した探究学習の取組成果として、10月10日（月）に書籍「姫路市立琴丘高校のおきなわレポート130」が出版されました。【出版：金木犀舎（電子書籍も有り）】

本書籍は、沖縄県内130カ所の企業・団体から取材先を選定・交渉し、修学旅行中のインタビュー・撮影と旅行後の記事執筆、更には出版費用を募るためのクラウドファンディング（支援総額約130万円）を全て高校生が行っています。コロナ禍で大きな影響を受けた沖縄へ「姫路から元気を届けたい」という高校生の熱い思いを感じながら、沖縄県民が気づかなかった新たな魅力発見につながる内容となっています。



▲「姫路市立琴丘高校のおきなわレポート130」書籍表紙

3 県・OCVBの今後の取り組み等

(1) 事前・事後学習支援【アドバイザー派遣・学習教材提供・情報サイト運営】

- ①おきなわ修学旅行ナビ等による情報発信の強化
- ②アドバイザー派遣（令和4年6月22日から派遣講話開始）

実績：56校実施済み（前月から21校増）

今後の見込み：39校

(2) 沖縄修学旅行プロモーション

① 催事プロモーション

- ・11月8日（火）：長野市内で相談会開催予定
相談会の他、牛島貞満氏による講話を実施する
テーマ：「松代大本営と沖縄戦・第32軍司令部壕を繋ぐ」
- ・12月27日（火）：東京都内で沖縄修学旅行SDGs EXPO開催予定
コンセプト：～沖縄で体験するSDGs・探究学習～
- ・1月31日（火）：静岡市内で相談会開催予定
- ・2月2日（木）：岡山市内で相談会開催予定
- ・その他：香川県とも連携して相談会を企画（1月見込み）

② メディアプロモーション

- ・11月：催事プロモーションの広告記事掲載予定

③ モニターツアー

新しい学習ニーズや県内の課題に対応したプログラムでのモニターツアーを企画
中。参加者による12月催事でのプレゼンテーションを予定

- ・11月12日（土）～13日（日）：学校関係者
- ・11月24日（木）～25日（金）：有識者（延原宏氏「SDGsに対応した探究学習
ワークブック」著者）

(3) 沖縄修学旅行商品造成支援【調査】

- ① 新たなニーズに対応した商品造成にあたり、障壁となりうる課題等の抽出
県外校、旅行会社、県内受入事業者向けアンケート調査中
有識者ヒアリング実施（全国修学旅行研究協会、日本修学旅行協会）

以上

お問い合わせ先

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー

国内事業部 受入推進課 教育旅行担当：恩田

TEL:098-859-6129 Mail:shuryo@ocvb.or.jp

令和4年

11/8 (火)

会場：JA長野県ビル 12F (12E会議室)

長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地 3

[午前の部] 10:00~12:00

[午後の部] 15:00~17:00

※開始30分前からの開場

in 長野

入退場自由

参加費無料

駐車場完備



行程表作成時のお悩みやなど、お気軽にご相談ください♪

【出展者】

[本島中部地区] 一般社団法人沖縄市観光物産振興協会

[本島中部地区] HelloWorld株式会社

[本島広域] 株式会社まるとまるっと

学習カテゴリ

(平和学習) 

(国際理解) 

(平和/自然) 

SDGs取組み事業者... 

【講話】

「松代大本営と沖縄戦・第32軍司令部壕を繋ぐ」

牛島 貞満 氏

牛島貞満 氏

沖縄戦第32軍軍司令官だった牛島満中將の孫。全国の学校等に「牛島満と沖縄戦」をテーマに講話行っている。



沖縄
縄
修
学
旅
行
相
談
会

「令和4年度 沖縄修学旅行相談会 in 長野」 参加申込書



予定プログラム ※午前の部/午後の部 共通

①	主催者あいさつ
②	主催者プレゼンテーション「安全安心な沖縄修学旅行について」
③	<講話> 「松代大本営と沖縄戦・第32軍司令部壕を繋ぐ」 牛島 貞満 氏
④	地域観光協会・修学旅行受入施設によるプレゼンテーション 一般社団法人沖縄市観光物産振興協会 HelloWorld株式会社 株式会社まるとまると
⑤	個別相談会

学校／会社・支店名			
参加者代表名		予定参加者数	名
参加希望枠	午前の部	・	午後の部
ご連絡先	()	—	
E-mailアドレス		@	

沖縄修学旅行相談会へご参加いただくにあたり、
知りたい情報やご質問等がございましたら、下記へご自由にお書き下さい。

申込締切：11月7日（月）



<申込方法>

本申込書を、FAXまたはEメールにてご送付いただくか、
Web申込フォームよりお申込みください。

FAX : [098-859-6222](tel:098-859-6222) E-mail : shuryo@ocvb.or.jp

<Web申込フォーム>



【お問合せ】

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー「沖縄修学旅行相談会 in 長野」事務局 西表/天久/島袋/恩田

FAX : 098-859-6129 E-mail : shuryo@ocvb.or.jp

東京事務所 担当者：赤坂 (TEL : 03-5220-5311)

沖縄修学旅行実施にあたっての 新型コロナウイルス感染症関連の留意事項



※令和4年9月30日時点での情報です。
今後変更の可能性もございます。
予めご了承ください。

1.TACO（旅行者専用相談センター沖縄）の役割

- ・旅行者等からの電話相談に対する、看護師による健康相談が主な役割です。
- ・**発熱外来対応医療機関などの紹介は行っていません。**

2.沖縄県新型コロナウイルス感染症相談コールセンターの役割

- ・24時間対応。検査・受診・後遺症その他ご相談。
- ・夜間、休日にお困りの際はご連絡ください。
- ・**発熱外来対応医療機関（リンク）などの紹介を行っております。**
※コールセンター又は医療機関へ電話してから受診してください。

<参考>

医療の逼迫状況によっては、オンライン診療（リンク）などの方法もご検討ください。

3.感染が疑われる場合のフローについて

- ・フローチャートが公表（リンク）されておりますのでご覧ください。

4.濃厚接触者の特定について

- ・沖縄県内では令和4年1月以降、濃厚接触者への連絡を行っていません（同居家族、ハイリスク施設での事例を除く）。
- ・新規陽性者ご自身（引率者）で該当者を判断ください。（リンク）

<参考>

沖縄県事業「修学旅行緊急時支援事業」（リンク）

5.PCR検査機関について

- ・沖縄県内では現時点で夜間対応は行っていません。
- ・沖縄県内PCR検査・抗原検査施設（リンク）【沖縄県民が無料】

6.医療用抗原検査キット等の持参について

- ・急を要する場合に対応できるため、医療用抗原検査キットの持参もご検討ください。沖縄県内販売薬局（リンク）
- ・持病を抱えている修学旅行生は処方されている薬を把握し、多めに持参ください。

7.発生届の対象者等（全数届出を令和4年9月26日から見直し）

- ①65歳以上の方、②重症者リスクがあり、かつ、治療薬または酸素投与が必要な方、③入院を要する方、④妊婦の4類型に限定

→修学旅行生は基本的に発生届出対象外

→届出対象者と対象外で医療機関等での検査後のフローが変わります。

（第178回対策本部会議 資料2：34ページ）（リンク）

8.沖縄県陽性者登録センターについて

- ・**陽性となった場合、届出対象外の方につきましては、ご自身（引率者）で登録センターへ電子申請を行います。（リンク）**
- ・スマートフォン、本人確認ができる身分証(学生証等)が必要となります。
- ・**陽性登録後、届出対象外の方につきましては、保健所や健康管理センターからの連絡はありません。**
- ・宿泊療養施設入所などの行政サービスを本島中南部で受けたい方は、陽性登録後、メール等にて申し込みください。（リンク）
沖縄本島中南部：hotel20220127@gmail.com、080-6481-4971(9:00～17:00)
中南部以外：管轄する保健所へ問い合わせください。
- ・複数の修学旅行生を同一の療養施設へ入所を希望される場合はその旨を手配担当にお伝えください。
- ・**沖縄県民のみならず旅行者の方も申請可能です。**
※感染症法上の表現を用いているため、沖縄県公表資料では「**対象者が県内に居住している方**」となっております。

9.新型コロナ陽性時の療養先について

- ・感染者の増加等により、医療機関への入院は高齢者、重症化リスクが高い方などが優先されております。
- ・**修学旅行生など軽症者の療養は、希望すれば原則、専用の宿泊療養施設になります。（感染状況により変更もあります。）**

10.宿泊療養施設の稼働状況について

- ・最新の沖縄県コロナ対策本部の公表資料（リンク）からご確認ください。

11.コロナ関連の体調不良時の待機場所について

- ・次のようなケースに体調不良者が発生した場合の待機場所について事前に取り決めることもご検討ください。
<例：宿泊施設間を移動中、民泊利用中、旅程最終日>

12.体調不良者の搬送について

- ・陽性者は感染症関連法規により感染症がまん延しないよう配慮しながら保健所による搬送が義務付けられております。稼働状況（リンク）

13.航空機への搭乗について

- ・業種別ガイドラインによると体温測定の結果、37.5度以上の発熱があり、咳や倦怠感等の症状がみられるなど感染症が疑われる場合は搭乗のとりやめを要請されます。詳細は航空会社にお問い合わせください。（業種別ガイドライン：9ページ）（リンク）

令和4年10月26日（水）

『インターンシップ成果発表会&交流会』開催のお知らせ ～観光関連企業11社がブース出展します！～

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（会長：下地芳郎、以下OCVB）は、沖縄県より「令和4年度観光人材確保促進事業」を受託し、その一環として「インターンシップ成果発表会&交流会」を開催いたします。本イベントでは、沖縄県内の専門学生・大学生、学校関係者、県内観光関連企業のみなさまを対象に、実際にインターンシップに参加した学生による成果発表や、企業ブースを設置して3者間の交流機会を創出します。成果発表会についてはオンラインでの参加も可能ですので、ぜひご参加ください。

<概要>

日時：令和4年11月15日（火）13：30～16：00 ※開場・受付 13：00～13：30

会場：沖縄コンベンションセンター会議棟A1

参加方法：ハイブリッド形式（対面もしくはオンライン参加）

※成果発表会（13：30～14：35）のみ、オンラインでもご参加いただけます。

定員：会場50名程度、オンライン100名程度

＜学生・学校関係者のみなさま＞

実際にインターンシップに参加した学生の発表や、県内観光関連企業11社をお招きし、企業ブースにて交流会を予定しております。また、観光業界で現在活躍している先輩社員との座談会もございます。ぜひこの機会に、企業のみなさまと交流してみませんか。情報収集や企業の方へアピールすることができるチャンスです！皆様のご参加をお待ちしております。

＜県内観光関連企業のみなさま＞

インターンシップ実施を検討中、またはインターンシップを実施しているものの他企業の実施内容が気になっている企業のみなさま、インターンシップに参加した学生の成果発表および実施企業におけるインターンシップ取組内容や事例を紹介いたします。オンラインにてご視聴いただけますので、ぜひお気軽にお申し込みください。

【お問い合わせ先】

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー

国内事業部 受入推進課

担当：天久、大城

TEL：098-859-6129 FAX：098-859-6222

Mail：ikusei@ocvb.or.jp

観光業界の

インターンシップ

就活生
必見!

成果発表会 & 交流会

参加
無料

日時 令和4年11月15日(火)13:30~16:00

場所 沖縄コンベンションセンター 会議棟A1

実施内容

① インターンシップ生による成果発表会(13:35~)

- ・ ホテル日航アリビラ
- ・ (株)ヤブサチ Café やぶさち

※成果発表会のみオンライン視聴も可能!

(参加申込時に、オンライン参加をご選択ください。)



② 学生・企業の交流会 (14:35~)

【参加企業】

- ・ (一財)沖縄美ら島財団
- ・ 沖縄ツーリスト(株)
- ・ 沖縄ワタベウェディング(株)
- ・ (株)国際旅行社
- ・ (株)南都
- ・ (株)ヤブサチ
- ・ JALスカイエアポート沖縄(株)
- ・ ヒルトン沖縄瀬底リゾート
- ・ ホテルコレクティブ
- ・ ホテル日航アリビラ
- ・ ユインチホテル南城

全11社が参加!

③ 先輩社員との座談会 (15:25~)

- 【ホテル】 ホテルコレクティブ
- 【観光施設】 (株)南都 ガンガラーの谷
- 【旅行会社】 (株)国際旅行社
- 【レンタカー】 OTSレンタカー

企業の担当者に
直接お会いできる
チャンス!



応募方法

<https://forms.office.com/r/0b8cx2P8xu>

応募締切

令和4年11月6日(日)まで

お問合せ

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831番地1 沖縄産業支援センター2階
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 国内事業部 受入推進課 (大城、天久)
TEL : 098-859-6129 E-mail : ikusei@ocvb.or.jp



＼みなさまのご参加をお待ちしております！／

インターンシップ成果発表会



1 県内の観光関連企業では、どのようなインターンシップを体験できるんだろう？ 実際に体験した先輩の話聞いて参考にしよう！

オンラインからも
視聴できるよ！



2 観光関連企業のご担当者とお会いできるチャンス！ 希望のブースに参加して、名刺交換をしよう！ インターンシップや採用について情報収集もできるよ！



学生・企業の交流会



先輩社員との座談会



3 すでに観光業界で活躍されている先輩社員に気になることを質問してみよう！



▼こちらのURLまたはQRコードからご応募ください！

応募方法

<https://forms.office.com/r/0b8cx2P8xu>

応募締切

令和4年11月6日(日)まで

お問合せ

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831番地1 沖縄産業支援センター2階
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 国内事業部 受入推進課 (大城、天久)
TEL : 098-859-6129 E-mail : ikusei@ocvb.or.jp



観光業界の

インターンシップ オンライン成果発表会

参加
無料

開催日時

令和4年11月15日(火)13:30~14:30



インターンシップを取り入れたいと考えている企業のみなさま！
インターンシップの取組事例を成果発表会にてご紹介します。
多くの企業のみなさまのご参加をお待ちしております！

発表者①ホテル日航アリビラ

調整中

発表者② (株) ヤブサチ

学生と企業のニーズを組みとり、学生個人にあったインターンシップメニューを提供している企業様です。

今回は、『**沖縄魅力再発見ツアー**』についての事例をご紹介いたします。

実際に学生より発表していただきますので、どうぞお楽しみに！

オンライン参加者からの質疑応答も受け付けます！



▼こちらのURLまたはQRコードからご応募ください！

応募方法

<https://forms.office.com/r/q9pLH5qZBn>

応募締切

令和4年11月13日(日)まで

お問合せ

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831番地1 沖縄産業支援センター2階
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 国内事業部 受入推進課 (大城、天久)
TEL : 098-859-6129 E-mail : ikusei@ocvb.or.jp



令和4年10月26日(水)

「沖縄 MICE プロジェクト 2022」(招聘ツアー&商談会) の開催について

沖縄県・一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(会長:下地芳郎、以下OCVB)は、県外旅行会社の MICE 担当者を沖縄へ招聘するツアー&商談会「沖縄 MICE プロジェクト 2022」を開催します。具体的な MICE 案件・顧客を持ち、今後沖縄への誘致が期待できる MICE 担当者(旅行会社)を対象に、沖縄の新しい、魅力ある MICE および県内 MICE 関連事業者の紹介と、積極的な商談の機会を提供する事により、本県での MICE 開催誘致促進に繋がります。

本プロジェクトでは、コロナ禍に新たにオープンした MICE 施設や SDGs に関連する取り組みの紹介を行い、沖縄ならではの持続可能な MICE の実施を促すとともに、With コロナ時代における感染対策を講じた上での会議、パーティーの体験を提供し、安全、安全な MICE を PR します。

■「沖縄 MICE プロジェクト 2022」概要

- (1) 主催：沖縄県、(一財)沖縄観光コンベンションビューロー (OCVB)
- (2) 対象：首都圏・関西エリアの旅行社 (MICE 営業・企画担当者) 20 名 (予定)

【視察ツアー】

日時：令和4年11月29日(火)～12月1日(木)

内容：県内 MICE 施設、コンテンツの視察、体験 (ツアーテーマ: NEW&SUSTAINABLE)

視察先(予定)：沖縄アリーナ、琉球ホテル&リゾート名城ビーチ、沖縄プリンスホテルオーシャンビューぎのわん、MROJAPAN 格納庫見学、ビーチクリーン体験等

【商談会・交流会(ネットワーキングレセプション)】

日時：令和4年11月30日(水)(商談会)14:00-17:00(交流会)18:00-21:00(仮)

場所：琉球ホテル&リゾート名城ビーチ

出展者数：県内 MICE コンテンツ事業者約 30 団体(予定)

内容：商談会、旅行社と県内事業者の交流会(チームビルディング、模擬パーティー)

【お問い合わせ先】

(一財)沖縄観光コンベンションビューロー
担当部署：海外・MICE 事業部 MICE 推進課
比嘉(茜)・比嘉(玲依美)、宮平
TEL:098-859-6130 Mail:omp@ocvb.or.jp

令和4年10月26日（水）

沖縄離島専門の観光情報サイトがリニューアルオープンいたします！

沖縄県・一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（会長：下地芳郎、以下OCVB）が運営する沖縄離島専門の観光情報サイト「リトハク」は、この度、サイト名およびロゴを変更し、11月7日（月）にリニューアルオープンいたします。



沖縄しまさんぽ

沖縄離島の観光情報サイト

これまで10年間、八重山諸島、宮古諸島、久米島、沖縄本島周辺離島の4エリアから成る沖縄離島の魅力的な観光体験を集めた「離島博覧会」として運営しており、沖縄には多くの離島があることを周知しました。その結果、八重山諸島、宮古諸島、久米島と大きな離島については認知度が向上しております。

今後、デジタルにおける情報発信を強化し、より沖縄離島の個性豊かな魅力をイメージできるよう、サイト名を「沖縄しまさんぽ」へリニューアルし、サイト内コンテンツの充実化を図ってまいります。

〈リニューアル内容〉

- ・各離島における観光スポットの紹介
- ・サイトTOPページの改修
- ・SNSで馴染み深い「#（ハッシュタグ）」を活用し、サイト内回遊を促す施策
- ・「ウェルネスツーリズム」、「スローツーリズム」、「グランピングなどのアウトドアコンテンツ」、「フォトツーリズム」のテーマに沿った新記事作成

〈サイト名称・ロゴデザインについて〉

「沖縄しまさんぽ」には、魅力的な島々を、ゆっくりと散歩するように時を忘れて楽しんでいただきたい、という思いが込められています。

また、ロゴマークには、ウミガメ、イリオモテヤマネコ、亜熱帯植物や島ぞうりなど、島々のモチーフと散策のイメージを配置し、自然や伝統を大切にしながらも、新しい魅力の発見を予感させる、カラフルでインパクトのあるデザインとしました。

OCVB では、今年 4 月に開設した公式 Instagram および既存の twitter 等各種 SNS の運用と併せて、沖縄離島への旅行者に有益な情報を届けられる WEB サイトとして、引き続き情報発信に努めてまいります。

沖縄しまさんぽ : <https://ritohaku.okinawastory.jp/>

※リニューアル後の内容は 11 月 7 日 (月) より公開予定

【お問い合わせ先】

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー

国内事業部 国内プロモーション課

担当 : 前仲・伊保

[TEL:098-859-6125](tel:098-859-6125) FAX : 098-859-6222

Mail : ritohaku@ocvb.or.jp

令和4年10月26日（水）

レンタカー不足課題の解決に向けた情報発信の取り組みと 今後のプロモーション展開について

沖縄県・一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（会長：下地芳郎、以下OCVB）では、2021年10月より沖縄観光情報WEBサイト「おきなわ物語」内に「レンタカーだけじゃない！おきなわ旅の楽しみ方」特集記事を公開し、レンタカーだけに頼らない移動手段に関する情報発信を行うことで、コロナ禍におけるレンタカー不足課題の解決に向けた情報発信を行ってきました。

コロナ禍における観光二次交通に関する情報発信の取り組みと、情報発信を通じて得られた成果を紹介します。

■レンタカー不足課題の解決に向けた情報発信の取組成果

- ✓2022年1月～9月30日までのページ閲覧回数 **127,946回**（訪問者 **113,232人**）
- ✓免許を持っていない若年層や免許はあるが運転に不安がある女性層などに多くリーチできた。
- ✓本特集をきっかけに「おきなわ物語」を訪れる新規ユーザーを獲得できた。
- ✓本取り組みで造成した「限定宿泊プラン」の予約総流通額は約**3.6億円**となり、観光消費額の向上に向けて大きく貢献した。

本取り組みを通じて、当初、レンタカー需要が高まると見込まれていたゴールデンウィーク、夏期シーズンだけではなく、秋以降のレンタカー不足に対応する情報発信ができました。

今後は、「レンタカーだけじゃない！おきなわ旅の楽しみ方」特集のコンテンツ強化を図るとともに、コロナ以前から高まっている交通渋滞や免許取得率の低下、SDGsなどの社会状況の変化に対応する情報発信、レンタカー以外の交通手段を活用したコンテンツの情報発信をする事で、観光需要回復期における旅の選択肢を増やす取り組みを展開して参ります。

■コンテンツ名

沖縄観光情報 WEB サイト「おきなわ物語」内特集記事「レンタカーだけじゃないおきなわ旅の楽しみ方」

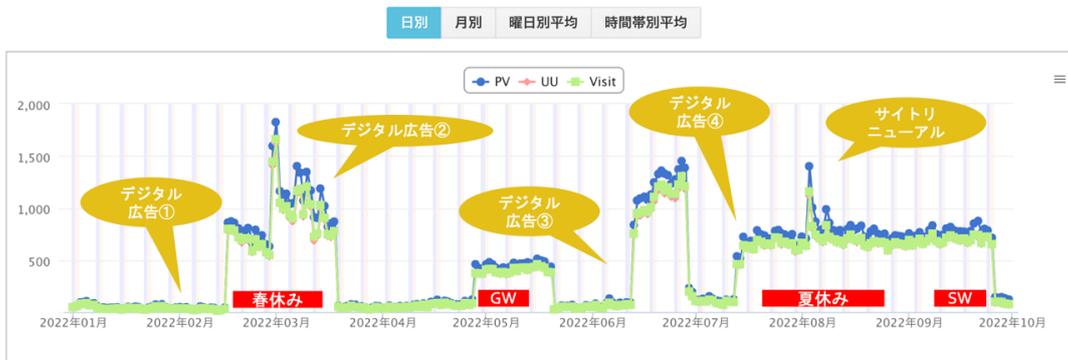
■コンテンツ URL https://www.okinawastory.jp/feature/other_traffic

■これまでの取組概要



■アクセス状況（2022年1月1日～9月30日）

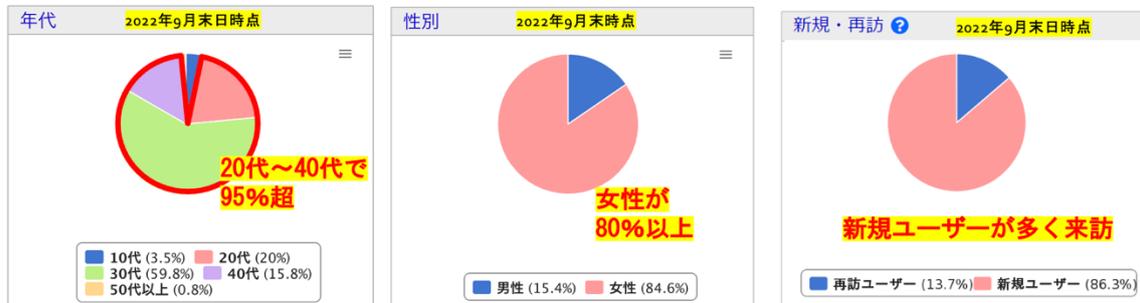
- ✓2022年1月～9月30日までのページ閲覧回数は127,946回（訪問者113,232人）
- ✓GWや春休み・夏休み・SWなどの休暇時期とアクセスの伸びの相関がみられた
- ✓8月以降はサイト改善による自然流入も増え安定したアクセスがあった



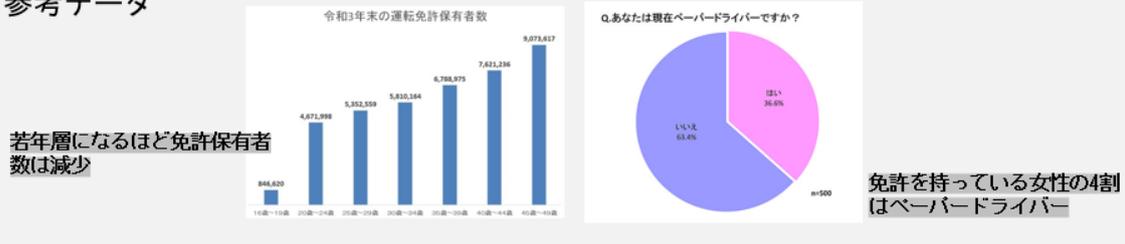
期間中のPV 127,946 PV	期間中のVisit(セッション) 113,232 Visit	期間中のUU 110,521 UU
期間中の離脱率 80.4%	期間中の直帰率 87.8%	

■ユーザー動向（2022年1月1日～9月30日）

- ✓20代～40代が95%以上、女性が8割以上となった
- ✓新規ユーザーの割合が高い



参考データ



■限定宿泊プラン造成

国内大手 OTA2 社（じゃらん・楽天）と連携し、レンタカーなしでお得な特典やサービスを利用できる限定宿泊プランを造成した。

予約総流通額：約 3.6 億円（2022年2月15日～2月末、4月22日～9月末の期間）

※予約総流通額はプラン予約のみの金額であるため、移動交通費、食費、土産など消費額への貢献度を考えると大きなインパクトを生み出した可能性がある。

以上

【お問い合わせ先】

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー
国内事業部 国内プロモーション課

担当：坂本、黒島

TEL: 098-859-6125 FAX: 098-859-6222

Mail: okimono_cr@ocvb.or.jp